



いつも五十番食品を応援していただきありがとうございます！

今年もあと2ヶ月足らずとなりました。本当に月日はあっという間に過ぎていきます。何もしないで過ごした1時間、「何かしないと！」と思いつながらも結局何もしなかった1時間、やるべきことを何なくやった1時間、やるべきことを懸命にやり切った1時間、どの1時間も平等に同じ1時間です。私は毎日どの1時間を過ごしているだろうかと反省させられます。毎年年の暮れが近づくと、年始に立てた目標を見ながら「私ってこの1年で少しは成長できたのだろうか…」と考えさせられます。せめて残り2ヶ月だけでも「やり切った！」と思える1時間を過ごせるように、前向きに明るく努力したいと思います！

代表取締役 王 愛

2017年10月03日

賄いに「伊府麺」！

先日、常務が「伊府麺」を使った賄いを作ってくれました。

皆さん、「伊府麺(イーフーメン)」ってご存知ですか？

小麦粉を水ではなく卵で練った麺(全蛋麺)を油で揚げたものです。



調理する時はサッとボイルして、油抜きをして使用します。

常務が賄いで作ってくれた料理はこちら。(↓)



スープと合わせて湯麺(タンメン)にしてくれました。

もちろんこのように湯麺にしてもいいですし…



↑ 焼きそば風に、いろいろな具材と一緒に炒めても使っていただけます。



↑ 麺は平打ち麺。

他の麺にはない独特な食感が魅力です。

独自な食感が美味しい「伊府麺」、興味のある方は是非お気軽にお問い合わせください。

【商品紹介】

商品名:伊府麺(イーフーメン)

規格:5玉×8P

2017年10月16日

【特注商品】中華の小鉢を少しだけアレンジして…

五十番食品ではお客様のご要望に応じた「**特注商品**」の製造を数多く承っております。

中には五十番食品のNB商品を、少しだけアレンジして特注で製造している商品も。

先週の土曜日、ある研修で使わせていただいたホテルの夕食に、わが社で作らせていただいている「特注商品」が出てきてびっくり!!

本当に嬉しかったです😊

その商品というのが、わが社の「**中華の小鉢**」を少しだけアレンジして作らせていただいているもの。

こちらがわが社の食べられる器「中華の小鉢」ですが…(↓)



こちらを少しだけアレンジして…



↑ 特注で“**真っ黒な**”中華の小鉢を作らせていただいています😊

黒いと陶器のようにも見えて高級感も出て、中の料理が一段と引き立ちますね😊!!



↑ ピリ辛の料理と合わせていただいていましたが、これがまた外側の生地と合いとっても美味しかったです😊

ちなみに色は竹炭パウダーで付けさせていただいています。

このように**商品の色を変えるだけ**でも印象がガラリと変わります😊!!

「中華の小鉢」だけでなく、「肉まん」や「ホイカツ」などの生地の色を変えての製造も可能です!!

◆特注製造例1 「桜あんまん」(↓)



ピンクの生地の中に桜餅風味のあんこが入っています。

◆特注製造例2 「野菜まん」(↓)



緑色の生地の中に野菜主体の具が入っています。

特注商品はロット等が発生します。
詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい!!

2017年10月13日

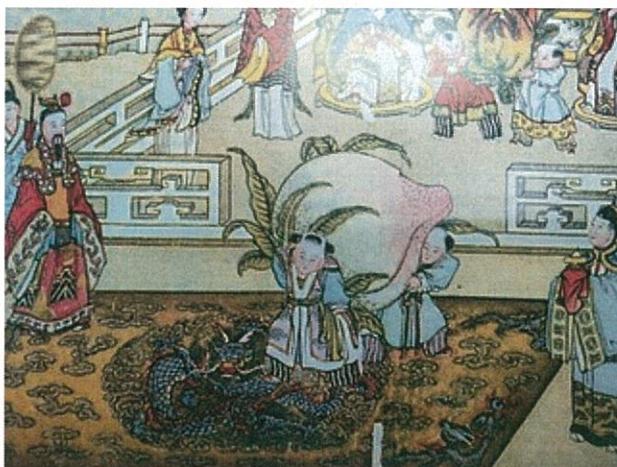
「年画」に学ぶ、幸福を呼ぶ食べもの

皆さん、中国の「年画」をご存じですか？



↑ この絵を見ると「こんな絵中国で見たことある～」と思われる方も多いかと思いますが、中国で春節(旧正月)に飾られる縁起の良い絵のことです。

この年画には、さまざまな「食べもの」が描かれてあります。



↑ 子供が「桃」を担いでいます。



↑ 「スイカ」と「桃」と「ざくろ」が描かれています。



↑ こちらにも「桃」と「ざくろ」が。

子供が枕にしているのは「仏手柑」というみかんです。

中国には**「多福多寿多男子」**(たくさんの福とたくさんの寿とたくさんの子供に恵まれますように)という言葉があり、ここにはそれぞれ「福」「寿」「子」を象徴した食べ物が描かれています。

まず、「**多福**」を象徴して描かれた食べ物が**「仏手柑(ぶしゅかん)」**。

中国語では「福(フー)」と「仏(フォー)」で似た発音をすることがその由来です。

(ちなみに、子供が手に持っているコウモリも、「福(フー)」と「蝠(フー)」が同じ発音をすることから、福を象徴して描かれています)

そして、「**多寿**」を象徴して描かれたものが**「桃」**。

これは中国の「西王母の花園に三千年に一度しか実をつけない桃樹があり、この実を食べると六百年寿命を増やすことができた」という伝説から、桃に「不老長寿」の願いを込めて描かれています。

最後に、「**多子**」を象徴して描かれたものが**「ざくろ」**。

中国語では、子は種という意味があり、種の多いざくろに「子孫繁栄」の願いを込めています。

このように、中国では「食べ物」と「幸福願望」には密接な関係があるのです!

中華点心に「桃」の形をしたものが多く、それらがお祝いの席で使われるのも、こうした由来から来ているんですね!!

もちろん五十番食品にも「桃」の形の点心がたくさんありますよ!!

詳しくはホームページをチェック!!

2017年10月21日

営業と、生産と、品質管理の最終打ち合わせ！

今日は来週初めて製造する新商品の、製造前の最終打ち合わせを行いました。



五十番食品は、お客様の特注で製造している商品がたくさんあります。

特注商品を作る際、お客様と直接やり取りするのは営業の社員。

お客様と打ち合わせをした内容で営業が試作依頼書を提出し、それを受けた商品開発担当の常務が中心となって現場の社員が試作をします。

特注商品の場合、試作を何度も繰り返しながら最終的なレシピが決まることが多い、試作の数だけ現場のレシピも増えます。

最終的にお客様がOKを出したレシピと、現場で製造するレシピが必ず一致しているように、そしてそれが一括表示の作成担当の品質管理のレシピとも必ず一致しているように、製造前に営業と品質管理の3部署が一緒に集まって最終打ち合わせをします！

今日打ち合わせをしたのは、来週初めて製造する「牛肉まん」と「豚まん」。

こちらは、ある県の農業高校から、生徒が自分たちで育てた牛と豚を使って肉まんを作り、来月の文化祭で販売したいとのことで、製造の依頼がありました。

私たちも農業高校からのこういった依頼は初めて。

生徒さんが大事に育てた牛さんと豚さん、心を込めて製造させていただきます！



最終打ち合わせでは、現場の社員が常務に疑問点の質問や、製造方法の最終確認もしていました。

これで来週の製造はスムーズにおこなえそうです！

こういう3部署による打ち合わせをするようになったのも、実は過去に「言ったつもり」「確認したつもり」の「〇〇つもり」による痛い失敗があったから。。。

失敗はもう取り返せませんが、二度と同じ失敗をしないように仕組みを大きく変えました。

結果、営業と現場の意思疎通が今まで以上にはかれるようになり、失敗を未然に防ぐことができるようになりました。

本当に良かったです！

ホームページもチェック！！

私たち五十番食品は手作り感を大切に、アレンジしやすいシンプルな味にこだわっています。

有限会社 五十番食品

092-928-0050

>商品へのこだわり >商品一覧 >会社案内 >お問い合わせ

特注商品をご依頼の方

直売所情報

料理を引き立てる“中華料理”

素材と濃すぎないシンプルな味にこだわり。
そのまま美味しいのはもちろん、
販店オリジナルの味付けにもアレンジできる工夫をしています。

›商品へのこだわり



ホームページも定期的に
更新しています!! たまに見て
みて下さい!!



こちらのニュースレター「パンダ通信」は、社長ブログ「五十番食品★あととり娘の社長日記」の記事を抜粋して作成しています。ブログにはここには載せきれない記事もたくさん掲載しております。是非ブログもご覧ください！右のQRコードを読み取っていただければ、ケータイやスマホからもご覧いただけます。

有限会社 五十番食品

〒818-0066 福岡県筑紫野市永岡1312
TEL (092)928-0050 FAX (092)928-7650

★ブログ随時更新中！★

<http://www.50ban.co.jp/>